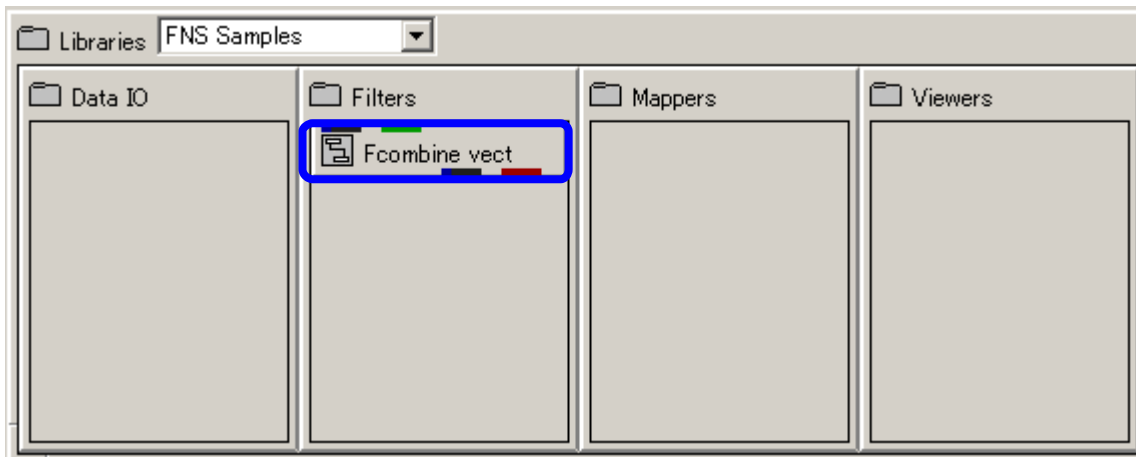


Fcombine_vect

Fcombine_vect は、N個のスカラ・コンポーネントのデータを1つのNベクトル・コンポーネントのデータに変換します。その際、スカラ・コンポーネントのデータをどの座標軸に対応させるかを選択することができます。

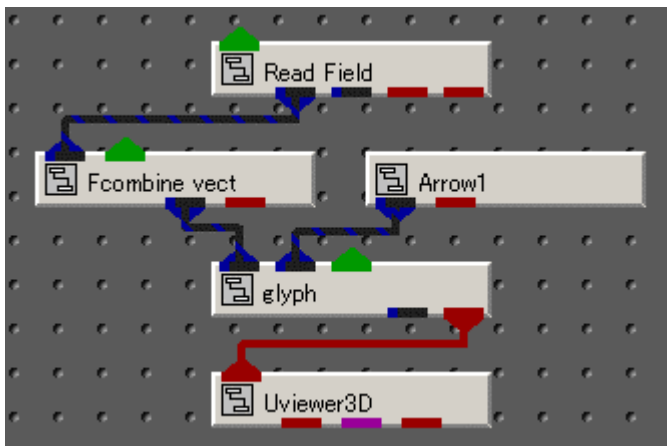
1. モジュールのインスタンス

” Libraries ” から「FNS_Samples」を選択し、「Filters」にある Fcombine_vect をインスタンスします。



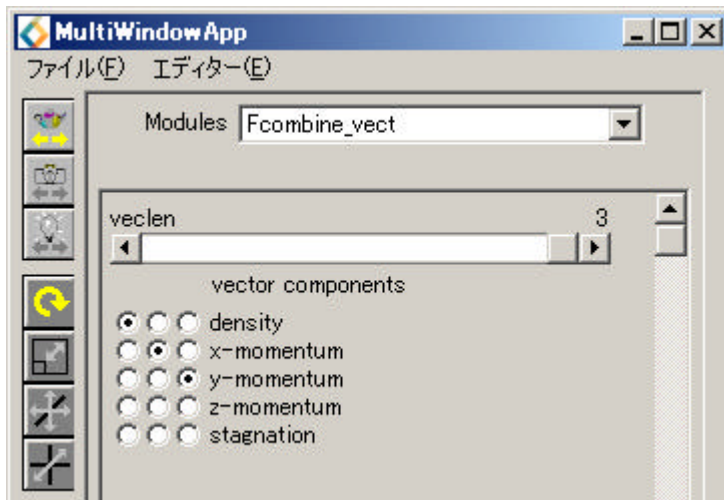
2. ネットワークの接続例

下図のようなネットワークを作成するとベクトル・コンポーネント化した可視化結果が表示されます。



3 . コントロールパネルの表示

コントロールパネルのモジュールから「Fcombine_vect」を選択すると以下の画面が表示されます。



4 . ベクトル長の指定

コントロールパネルの「veclen」を操作してベクトル長を指定します。

初期値では「veclen」は1になっています。

「veclen」を変更すると、ベクトル・コンポーネントに変換するスカラー・コンポーネントのデータを選択するためのラジオボタンの列が「vector_components」に表示されます。

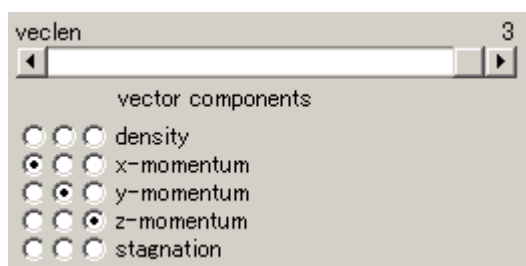
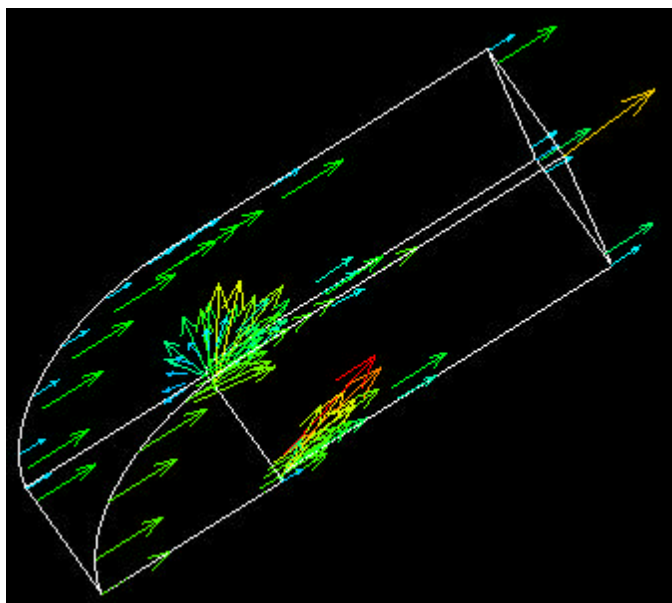
5 . ベクトル・コンポーネントに変換するスカラー・コンポーネントデータの選択

コントロールパネルの「vector_components」からベクトル・コンポーネントに変換するデータを選択します。

このとき、左から U,V,W それぞれの軸に対応します。

6 . 表示例

例 1



例2

